



春里中学校

学校だより 令和6年度 10月号

TEL 048-683-3458

FAX 048-683-8979

学校教育目標

自ら学ぶ生徒
思いやりのある生徒
健やかな生徒

実技教科を極めるとカッコイイ！

校長 小倉 弘一

音楽科、美術科、保健体育科、技術・家庭科の4教科は、通称「実技教科」とか「技能教科」と呼ばれています。特にこれらの教科は、日常生活の中で直接的に役に立つ技能や知識や考え方を学ぶことができていると感じています。そして、実技教科で学んだことを極めると、自分の生活に潤いが生まれたり、人生が豊かになったりするし、他者から「格好良い！」「すごい！」と尊敬され、羨望の目を向けられることが多いはずですよ。



初秋の雲の下での授業

例えば、街角にあるストリートピアノをサラッと弾けちゃう人、友達の似顔絵をユーモラスに描けちゃう人、仲間と出場した発表会でストリートダンスを踊れちゃう人、自宅でDIY（自分で小物や家具などを作成すること）ができちゃう人、自分で着るシャツを自分で作れちゃう人などなど…。

私は、年齢を重ねてきて、文化的で精神的に豊かな生活に強く憧れるようになってきました。先に挙げたことは何一つできない私にとって、そんな素敵な文化人は憧れの的ですよ。

そういえば、以前勤務していた中学校に海外から外国人の中学生や先生方が視察にいらっしゃったことがありました。その際、その生徒たちが口をそろえて言っていた感想は、「日本の中学教育には技能教科があることに驚いた。」「うらやましい。」ということでした。その国では、いわゆる5教科だけをひたすら学ぶそうです。我が国は、学校教育の中で人格形成や、豊かな人間性の育成を図ることに注力しています。技能教科にも多くの時間を割くのは、その表れなのかもしれません。

本校の学校ホームページの「今週の1枚」のコーナーにて、本校生徒の学校教育活動の様子を写真入りで紹介しています。おおむね一週間に一回程度のペースで更新しています。是非ご覧ください。

